

令和2年度

# 教職員等環境教育・ 学習推進リーダー育成研修

～ SDGs 達成に向けた教育推進リーダー育成のための環境教育・ESD 実践講座 ～

環境教育は、「持続可能な社会の構築」を目指して、学校、地域、家庭等のあらゆる場において行われるものです。

学校教育においては、新学習指導要領に基づき、持続可能な社会の創り手となることが期待される子供に、生きる力を育むに当たって、主体的・対話的で深い学び（アクティブ・ラーニング）の実現に向けた授業改善を図り、自然環境や資源の有限性等の中で持続可能な社会をつくる等の資質・能力を教科等横断的な視点で育成するとともに、それらを通して、教育課程に基づき組織的かつ計画的に各学校の教育活動の質の向上を図ること（カリキュラム・マネジメント）が求められています。

また、環境教育が重視する、持続可能な社会づくりに主体的に参加する意欲を育むための「体験活動」は、学校教育だけでなく、企業等の社員教育や地域住民への普及啓発等にも有効です。

本研修は、SDGs を実現し、持続可能な社会の構築を目指し、学校や地域において質の高い環境教育・ESD を実践・推進するリーダーとなる人材を育成することを目的に開催します。

詳細・お申込み・お問合せは、  
[https://www.jeef.or.jp/activities/esd\\_teacher/](https://www.jeef.or.jp/activities/esd_teacher/)  
または QR コードからご覧ください。



## 研修の内容

本研修では、学校におけるカリキュラム・マネジメント等の実践力向上を目指すカリキュラム・デザイン・コースと、環境教育における体験活動の実践力向上を目指すプログラム・デザイン・コースを設けました。

### ① カリキュラム・デザイン・コース

学校で取り組む環境教育、ESD、SDGs への理解を深めつつ、主として教職員のカリキュラム・マネジメントの実践力やホールスクール・アプローチの向上を目指した、講義と具体的な演習を組み合わせで行います。

- **集合型研修**（オンライン開催）  
対象：教職員等の学校関係者
- **講師派遣型研修**  
対象：学校、教育委員会、地方公共団体等  
（それ以外の方は応相談）

次の2形態で実施します。

- 集合型研修（講義＋グループワーク）
- 講師派遣型研修（8ヶ所、先着順）

### ② プログラム・デザイン・コース

持続可能な社会を構築するための取組と環境教育・ESD との関係を五感を使って体験し、多様な主体と共感を分かち合いながら、体験活動を企画・実践するための視点や双方向型のコミュニケーションについて学びます。

**対象：**NPO/NGO、民間企業、行政関係者、学校教職員、大学生・大学院生等（環境教育や体験活動、地域づくりに関心のある方）

全国6ヶ所で開催します。



## ①カリキュラム・デザイン・コース スケジュール

本年度は、以下の2形態で実施します。

### ●集合型研修（オンライン開催） ※講義とグループワークのセットです。

・講義：11月29日（日）14:00～16:30

※講義のみの参加も可

※オンタイムでご参加できない方には申込者に限り、後日、録画動画を配信いたします。

### ・グループワーク（定員各回 25名）

義務教育：12月20日（日）9:30～12:30（人数により14:00～17:00の回を追加）

中高一貫・高校：12月27日（日）9:30～12:30（人数により14:00～17:00の回を追加）

### ●講師派遣型研修（8か所、先着順、実施期間10～2月）

・日程・内容等は、現場のニーズに沿う形で調整いたします。

メール等にてご相談ください。【E-mail】 [esd-kenshyu@jeef.or.jp](mailto:esd-kenshyu@jeef.or.jp)

・参加者数は、原則15名以上とし、新型コロナウイルス対策を講じてください。

・講師派遣に伴う費用（旅費等）は、運営事務局で負担いたします。



## ②プログラム・デザイン・コース スケジュール 各回定員25名



※各回、近隣の主要な駅から送迎バスを用意する予定です。

### ●「地域と共に築く循環型社会」～地域の資源を生かした環境教育

令和2年11月11日（水）【場所】(株)相愛（高知県高知市）

### ●「自然との共生を目指す」～清里高原での環境教育

令和2年11月17日（火）【場所】(公財)キープ協会（山梨県北杜市）

### ●「“森の中の工場”での環境教育」～環境と経済の共存

令和2年12月8日（火）【場所】サンデン・ビジネスアソシエイト(株)（群馬県前橋市）

### ●「企業が里山保全に取り組む」～里山保全から見た人と社会との関わり

令和3年1月15日（金）【場所】石坂産業(株)（埼玉県入間郡三芳町）

### ●「ダチョウへの給餌体験を通して学ぶ食品ロスとリサイクル」

令和3年1月22日（金）【場所】(株)中特ホールディングス（山口県周南市）

### ●「地域・学校・行政と連携した環境教育活動」

令和3年2月12日（金）【場所】(株)オガワエコノス（広島県府中市）

## 申込方法

運営事務局のWebサイトにある「お申込フォーム」に必要事項をご記入の上、送信してください。

・お申込フォームは、コース別に設定しています。

・お申込後、自動返信メールで2～3の質問をいたします。ご回答いただいで受付完了となります。

[https://www.jeef.or.jp/activities/esd\\_teacher](https://www.jeef.or.jp/activities/esd_teacher)

※講師派遣型研修のみ、メール等にてご相談ください。

### 【申込期限】

●カリキュラム・デザイン・コース集合型研修：  
11月22日（日）

●プログラム・デザイン・コース：  
各研修開催日の1週間前まで

### 〈研修受講前の準備について〉

カリキュラム・デザイン・コースは、研修開催前に参加者で共有する「事前課題」(A4両面1枚)の提出があります。

★受講料は無料です。研修会場・集合場所までの旅費や昼食代等は自己負担となります。

お問合せ  
申込み先

研修運営事務局（公益社団法人日本環境教育フォーラム内） 担当：金久保優子

〒116-0013 東京都荒川区西日暮里 5-38-5 日能研ビル1F MAIL: [esd-kenshyu@jeef.or.jp](mailto:esd-kenshyu@jeef.or.jp)

TEL: 03-5834-2897（月・水曜 11:00～16:00） FAX: 03-5834-2898

※コロナ対策として職員は在宅ワークをし、交代で出社しております。可能な限りメールでのご連絡をお願いいたします。

